



まるでネコのようなかノジョ

「ねえまだ？」

「まだ」

「暇なんだけどー」

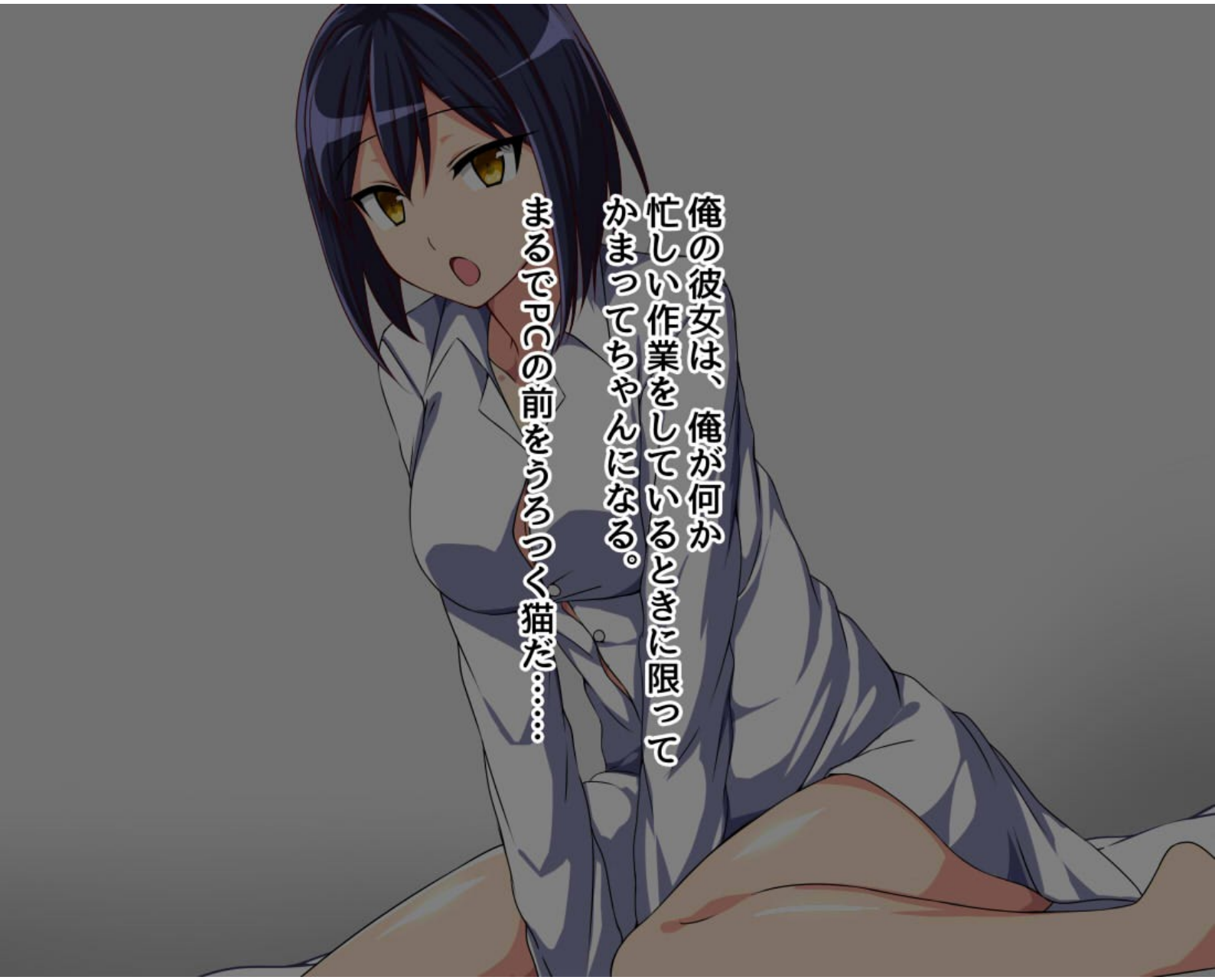
「しようがないだろ…
仕事が終わらないんだから」





「……………」

(……………うーん、そろそろ
邪魔してくるんじゃないかなあ)



俺の彼女は、俺が何か
忙しい作業をしているときに限って
かまってちゃんになる。

まるでPCの前をうろつく猫だ……

「よしよし……………」

「してあげる。」

「だって暇なんだからもん……………かまって?」

(う、かわらら……………)

ズルッ



「だ、だめだ……
今は作業が」

「べろっ♡」

「ああー」

「べろっ♡」



「ミルクが飲みたいなあ
……ペるペる♡」

「だ、だめだって……」

「ここはこんなに喜んでるのに？
ペる……れるっ」



「はみゅ……っ」

「……っふふ、ごんないとして
後で知らなげ……」

「いらよ……後で
いらばらお仕置きしてね…」

(ふっふっふ)

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん





アホな

クマッ

アホな

クマッ

「んー♡ひーよ……♡」

「……んんんん……」

「ん、んんっ♡んんっ♡んんっ♡」



クワッ

クワッ

クワッ

クワッ

クワッ

「クワッ」

「はあ……らっぱら出た♡」

「はあ、はあ……はあ」

「今度は下のお口でも
飲ませてほしいな♡」





「いのやろー!」

「あは、やる気になった♥」

あは

あは



T. S. S. S. S.
T. S. S. S. S.

X

o
o
o



「んっ♡」

「俺の気が済むまでやるからなっ」

「うんっ、してっ♡あんっ♡
いっぱいしてえ♡」

ズッ

んっ♡

んっ♡

ヌグッ

ヌグッ

ヌグッ



「ああんっ♡」

「もっ...もっ...♡」

ウッウッ

ウッウッ

おおお



はー！

はー！

「ん……にや……♡
いっぱいでたあ……♡
ごちそうさま……」

「はー、はー……」

「ごいつ……自分の気が済んだら
さっさと寝るんだよな……
まあいいんだけど……」

す……

す……

「……あ、そうだ」





「いねだよ」

「……かわいい」

『○○○○○○○○○○』



「可愛すぎるのが悪い」

「すう、すう……」

おん

キメ

ん……

す……



「ふわああああ...っっ」

「入った...っっ」

トキヤッ

はぁ...入っ...っ



「んああ……な、なにに……」

「おはよう」

「ちよ、ちよつとお……
寝てるときにえつちしちや
ダメえ……♡」

ビクッ

まんこ

まんこ

ビクッ

ん……ん

ん……ん

「後でどうなっても知らんって
言っただじやないか」

「そ、そんなあ……♡
あつ、あんんっ♡」

あゝ
あゝ

あゝ
あゝ

あゝ
あゝ

あゝ
あゝ





「くっ……もうイクぞ……っ」

「にや、んにやああああっっ ♡
わたしも、イっちゃうっ ♡」

ほんっ

ほんっ

ほんっ

ほんっ

はっ

あ

はっ

はっ





「う、あ……ふにゆ……
きもち、いいよお……」

「ふう……すつきりした」

は……

は……

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ



「ちゅ、んちゅ……ふう
はあ……、ちゅ、ちゅうっ」

「ちよ、ちよっと待……んぐ」

「待てない……ね、しよ？
しよよお……っ♡」



「ちゅ、れろ、れろお……
あむ、ちゅぱ……ちゅっう♥」

「お、おい……あぐ……てんんっ
おちつけ……」

「まてないよお……」



彼女は時々、こうやって
いつも以上に求めてくることがある
発情期みたいなものなのかもしれない…

「はあ……おちんちん……
いただきます……♡」

「そんなにながつつかなくても
逃げないから落ち着けて……」





「ん、れろ……んちゅ、っ
ぺろ、ぺろお……っ」

(ああ、きもちいい……っ)

「はあむ……んっ、んっ
おいひい……おちんちん」

「ちょ、やばいって」

「んっ♥んぐ……んう……
いっぱい、だしてね……」♥



「ちゅ、ちゅう…っ
ちゅうううっっっ♡」

「ちよ、吸うのはダメだって！
あーやばい出る、出るっ」

ちゅる

ちゅる

ちゅる♡

ちゅる





「はあ、はあ……ごちそうさま」

「はあ、はあー……はあ……
満足できてございますか……」

「まだ」

「ですよね」





おまんこ

「はああああつっ……..
おちんちん、きたあ……」

「あ、あんまり締め付けないでくれ
すぐだ、でるから……」

「だ、だめだよ……すぐに
だしたら、だめ……」





ズツ

ズツ

あー

ズツ

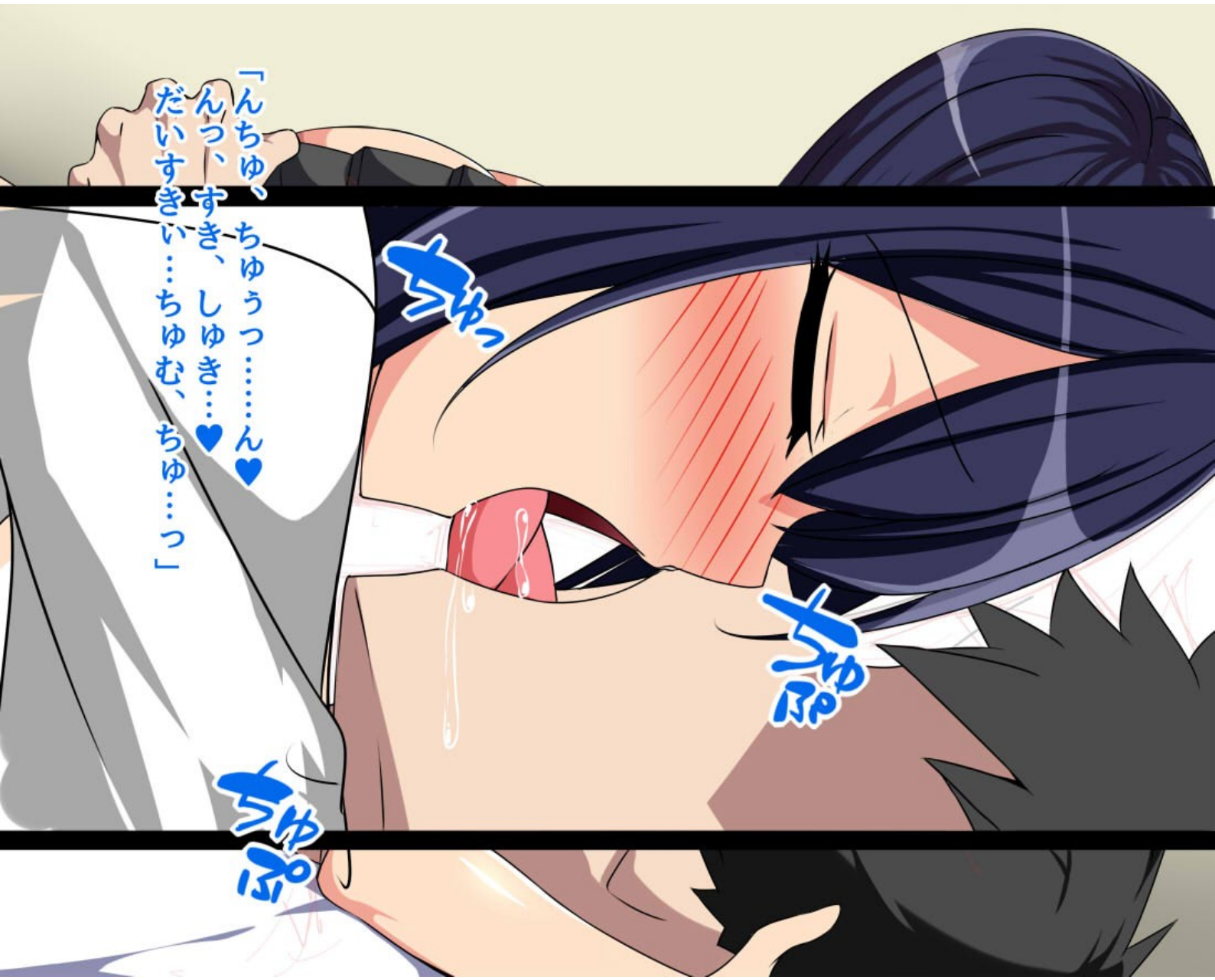
あー

ズツ

「ああ……いいよお……♥
私の中、ごりごりって
こすれて……ふわふわする……♥」
「なんか、いつもより、熱いな……っ」



「こうやってぴったりくっついて、
エッチなことするの、幸せ……すきい」
「ねえ、好きなの、大好きなの貴方の事
だから、こうなっちゃうの……っ♡
伝わってる……？あんっ……♡」



「んちゅ、ちゅうつ……ん♡
んっ、すき、しゅき……♡
だいすきい……ちゅむ、ちゅ……っ」

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ



あ♡

あ♡

ぬちゅ

ずちゅ

あちゅ

「やばら、田んいっ……
も、もう田ん……」
「だ、だめ……っ、まだ、もっと
合わせて……っ」

「うおっっ……」

「んっ♥あっ♥この格好も
好き……♥んっ♥」

（く、食われる……っ）

ぬっっ
すっっ

すっっ
すっっ

すっっ
すっっ





「はあああつ♥はにやあつ……♥
おちんちん、またおつききくなつたあ」

「もう無理、限界だつてっ」

ズ
ツ

ズ
ツ

ズ
ツ

ズ
ツ

ズ
ツ

ズ
ツ



「わたしも、もういくつ……
一緒に、いつしよにイこ？
ね？イク、イクからあ……っ」





「もうだめ……」

「はあ、はあ……♡
きもちよかったあ……」

はー……

はー……

ビクッ

ビクッ

ビクッ

「なんだその素晴らしい恰好は」



「友達にこれ着たら
彼氏が喜ぶって言われて」

「ほう………」

「なんか前、猫耳私に着けてたでしょ
こういうの好きなのかなって……
にゃん、みたいなの？」



「最高ですありがとうございます」

「よかった♡その、いつもの
感謝みたいなの……感じだから」



「おお……(感動)」



「おっぎらぬ……」

「正直めっちゃ興奮してる
その服はやばいって」

ヤバ

ヤバ



「ん、れろお……ちゅぶ
ちゅび……ぺろ、ぺろ……
きもちいい？」

「ああ……」

「れろ、れろ……」

れろ

れろん

れろ



大變、

ミチモ、

ちんぽ、

ちんぽ、

「ん、おいひい……んっ
んちゅ、んっ♡んっ♡」

「うお……っ」

「はあむ……ん……っ♡」



「んぐんんっ……ちゅぷっ
ちゅぷ……っ、ちゅぷ……っ♡」

「あ、あ……やばい、出る……出るっ」

「んう……っん、んっ♡んっ
んちゅ……ちゅぷ……っ」

ちゅぽん

ちゅぽん

ちゅぽん

んっ

んっ





「ん、ん……うん……
ごく……ちゅ……ちゅ……
……」

「はあ、はあ……めっちや
出た……」

「ん、ふ……うん……」



ちゅー……い……

ちゅー……い……

「あ、吸うの……」

「じゅじゅじゅじゅ……ちゅー……」



「ぷは……はあ、はあ……
気持ちよかったあ……？」

「お、い、い……」

「ん、ん、ん」

「ん、ん、ん」

「ん、ん、ん」



はぁっ

「あぁあつっんっ♥
すごい、一回出したのに…っ」

「おっ……っ」

ちゅちゅ

ぽんぽん



「私の中、きもちいい……？
あ、あんっ……っ♡んっ♡」

「ああ……っ、すっげえ
きもちいい……っ」

「あーっ」

「あーっ」



「あぁ……」

「はあ、はあ……♡
んあ……もっど、っぐ……♡」

あー

あー

あー



ほん

ほん

ほん

「んっ♡んんっ……♡
きもちいい、きもちいいよお
おちんちん……っ」

「はあ、はあ……」

「だめ、もう……っ
いつちや……ああ……♡」





「こ、このしっぽ……
お尻に入ってるのか……っ」

「そ、そうだけど……
それがどうしたの？」

「うわあ………すげえ
エロすぎるだろこれは………」

はま……

はま……

キリッ……



「はあ、はあ……っ♡
本当に、交尾してるみたいだね……っ
このかつこう……っ♡」

「いっぱい、子供はらませてやるから……っ」

「うんっ……っ♡」

あ♡

あ♡

あ♡



「かたいのが、ぱんぱんって
奥に当たって……っ
すごく、きもちいい、にや……♡」

「あ、ああ……イきそう……っ
もうだめ、イきそうだよお……っ」

「俺も、いく……っ」

あー♡

あー♡

あー♡



「あ♥ずんずんだめっへんになっちやうっ
おちんちんだいすきになっちやうっ♥
これなしじゃ、いられなくなるうっ♥

「あああっつ♥いく、いくいく♥
もういつていい?いくねっ?」

All♥

All♥

All♥

ほん

ほん

ほん

ほん





「ふあ……はあ、はあああつう……
きもちよかったあ……♡」

はは……

はは……

ピクッ

ピクッ

ピクッ



「ま、まだするのぉ……♡」
「あ、あと一回だっ……」

「んん」
「んん」

「んん」

「んん」



あ

あ

ズッ

ズッ

ズッ

「あああつつっ♥……
すごい、全然萎えてない……♥」

「全部、中に出すから……っ」

「うんっ、全部出して♥
妊娠させて……♥」



「この服、そんなによかったんだ
あん♥……あつ、あんつ♥」

「別にそれだけじゃない……
お前の事好きだからな……っ」

「う、い……いきなりそんなこと
言っちゃダメ……っ♥」

ズンチュン

ズン

ズンチュン

あーい

あーい

あーい

ズン



「好きだ、愛してる！
だから俺の子供妊娠してくれ！」

「あああつ♡あんっ♡
嬉しい♡私も好き♡
赤ちゃん妊娠するう♡」

ほんっ

ほんっ

ほんっ

おまんこ

おまんこ

おまんこ

おまんこ





「ああ……♡はー……♡
すき……すき……すき……♡おめ
だいすき……♡」

ピクッ

はー!

はー!

ピクッ

ドロッ

ピクッ

A

































































